

「広報みどり」をリニューアルします

本市の月刊広報紙「広報みどり」を、8月5日(火)発行予定の令和7年8月号から全面リニューアルします。リニューアルは、平成21年以来、16年ぶりとなります。

写真を効果的に見せるデザインで若い世代にも親しみやすい広報紙づくりを目指すとともに、表紙の題字「みどり」には市内出身の詩画家・星野富弘氏の作品を引用させていただきます。



■ リニューアルの主な内容

(1)より「伝わる広報」へ

- ・見出しの工夫やアイコンなどの導入により全体の文字数を抑え、写真を多く配置するなど見せ方をより意識することで、手に取りやすく親しみやすい紙面へ転換
- ・市公式サイトで広報紙の内容を深掘りできるように関連ページの二次元コードを掲載(高齢者向けの取り組みの記事などは、公式サイトへアクセスできない方へ配慮し、これまでどおりの文量で掲載する等、情報量にメリハリ)

(2)「子ども未来だより」を新設(裏表紙)

- ・子育て支援策に加え、こどもの遊び場やイベント情報などを別枠で提供
- ・子育てに忙しい子育て世代が一目で情報が得られるよう裏表紙に掲載

(3)市民参加型コーナー「み撮り部」を新設

- ・若い世代が撮影した地域の魅力を収めた写真を撮影者の顔写真つきで紹介
- ・同世代に広報紙を身近に感じてもらい、親しんでもらうきっかけづくりに

(4)表紙の題字に星野富弘さんの作品を引用

- ・本市出身の詩画家・星野富弘さんの作品「赤い花 白い花」(右詩画)中にある「みどり」という文字を表紙の題字に引用
- ・多くの市民に敬愛される富弘さんの温もりある書体を通じ、本市ならではの個性と郷土愛を表現し、その功績を後世へと伝えていきます。



(5)コンビニ等での配布による利便性の向上

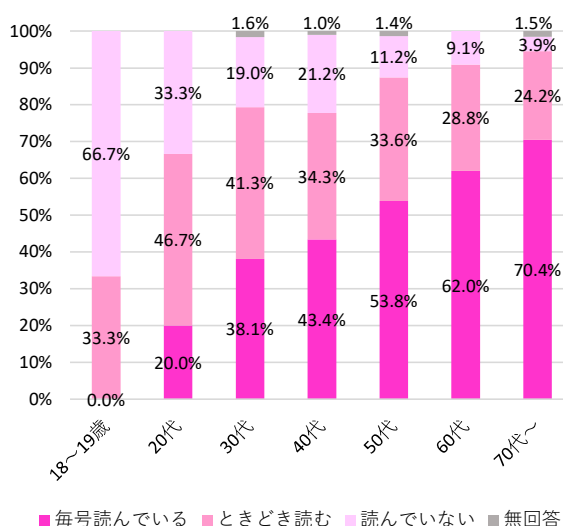
- ・リニューアルを機に、コンビニや金融機関、商業施設など市内約30店舗で配布を開始。自治会未加入者や若年層、観光客や一時的な来訪者にも市の魅力や情報を発信
- ・朗読ボランティア笠懸の御協力の下、障がいのある方などを対象に広報を音声でお届けする「声の広報」を市公式サイト上に掲載

■ めざす効果

現在の広報紙は若い世代にあまり読まれていないという課題(右グラフ参照)があるため、子育て世代等の市民の方の声を参考にしながら、伝える広報から「伝わる広報」を目指してリニューアルすることで、大切な情報が若い世代を含めた多くの市民の方に届くことを目指します。

今後は、毎月発行する広報紙を中心に、多様な情報伝達手段(市公式サイト、SNS、ショート動画等)も有効活用しながら、市内外に向けた魅力発信(映画制作、市民PRチーム)とも連携し、市の施策や魅力が効果的に伝わる広報を目指してまいります。

あなたはこの1年間に「広報みどり」を読んだことがありますか(R7年2月)



問い合わせ

みどり市 政策企画部 地域創生課

TEL 0277-46-9067

Email chiiki-s@city.midori.gunma.jp

